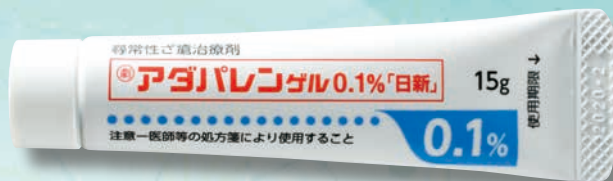


アダパレンゲル0.1%「日新」

をご使用の患者さんへ



このお薬は、顔のニキビの治療に使用します。ニキビの原因となる毛穴のつまりを防ぎ、面皰う(白ニキビ、黒ニキビ)の形成を抑えることで、炎症の強い赤ニキビを減らし、症状の進行を抑えます。

1 以下の方は、このお薬を使用しないでください。

- このお薬を使用して、かゆみや発疹などのアレルギー症状が出たことがある方
- 妊婦または妊娠している可能性のある方 (このお薬を使用中に妊娠を希望する方も使用を控えてください。)
- 授乳中の方 (やむを得ずこのお薬を使用する場合は、授乳を避けてください。)

① 洗顔

- 刺激性のない洗顔料をよく泡立てます。
- 額や鼻筋のTゾーンなど、皮脂の分泌が多い箇所を中心に顔をやさしく洗います。
- 洗顔料が残らないように十分に洗い流します。
- 洗顔後は、柔らかいタオルで顔を軽く押さえて、水分を拭き取ってください。



※乾燥などを防ぐために、必要に応じて、化粧水や乳液などで保湿を行ってください。低刺激性保湿化粧品の使用をおすすめします。

※乾燥が特に気になる方は、医師に相談してください。

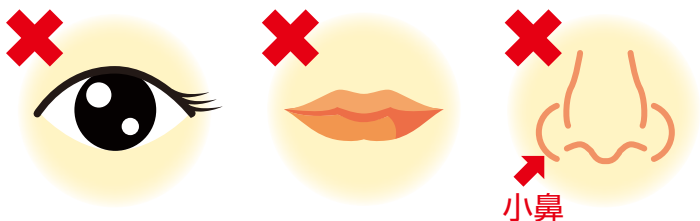
② アダパレンゲル0.1%「日新」の使用

- 1日1回夜寝る前に、顔のニキビとその周囲に適量を塗ってください。
- 顔へ塗る箇所や量は症状によって異なりますので、医師の指示に従ってください。
- 顔全体に塗る場合は、人差し指の先から第一関節までの長さが目安です。

⚠️ このお薬は、顔のニキビのみに使用するものです。顔のニキビ以外には使用しないでください。また、飲んだり、なめたりしないでください。



- 前日に使用し忘れた場合でも、寝る前に1回分を使用してください。1日に2回もしくは一度に2回分を使用しないでください。
- 誤って多く使用した場合は、主治医または薬剤師に相談してください。
- 主治医の指示なしに、ご自分の判断でお薬の使用をやめないでください。
- 以下の箇所への使用は避けてください。
 - *切り傷、すり傷、湿疹のある箇所
 - *眼、唇、小鼻、粘膜



- 塗り終わったら、手をよく洗ってください。

※必要に応じて、抗菌薬が処方されます。抗菌薬は最後に塗りましょう。

3 このお薬での治療初期にあらわれる副作用

- このお薬を使用中に以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状は、このお薬での治療を始めてから2週間以内にあらわれることが多く、通常、軽度で一時的なものです。ただし、これらの症状が悪化したり、治らない場合は、主治医または薬剤師に相談してください。

◆皮膚乾燥

◆皮膚不快感(ヒリヒリするなど)

◆こうはん紅斑(赤み)

◆はくだつ皮膚剥脱(皮膚がうすく細かくはがれる)

◆ようそう痒感(かゆみ)

4 皮膚刺激感があらわれることがありますので、以下のことを守ってください。

- 切り傷、すり傷、湿疹のある箇所、眼、唇、小鼻、粘膜への使用は避けてください。眼の周囲に使用する場合は、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 皮膚に刺激のある他の塗り薬、石けん、化粧品などの使用は避けてください。顔に他の塗り薬を使用する場合は、主治医に相談してください。
- 日光や日焼けランプなどによる過度の紫外線を浴びることは避けてください。外出時には、日焼け止め、帽子や日傘の使用をおすすめします。



5 このお薬の保管方法

- 使用後はキャップをしっかり閉めて、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- 凍結させないでください。
- 子どもの手の届かないところに保管してください。

その他、何か気になることがございましたら、主治医または薬剤師にご相談ください。

医療機関名・連絡先: